

大志

菊水東小便り
第13号
H30.11.19
文責：平野



(益崎校長先生からの講評)
(ありがとうの花)

・みんなで心をひとつにして、2.5人で歌っているとは思えないような合唱を聞かせてくれました。
・最後にアカペラで歌うなど工夫も感じられました。

(船山太鼓)

・すごく迫力のある合奏なのですが、その中にあるピーンと張りつめた静けさが心にしみわたってきました。
・この部分はこういう表現をしたいという皆の思いが完全にひとつに重なったからこそできるレベルの高い合奏でした。

一人一人の瞳が輝いた町音楽会!



11月10日(土)、この日は和水町教育の日です。午後からはたくさんの来賓の方々をお迎えして、町音楽会が実施されました。本校からは「ありがとうの花」の全校合唱と、船山太鼓「和水」を発表しました。今年は、山鹿市の少年少女合唱団の指導者であり、合唱指導では全国的にも有名な角田陽子先生にもボランティアで合唱の指導をしてもらいました。わずか3回の指導でしたが、子どもたちの歌声がとてもよくなりました。もちろん、子どもたちの頑張りもとても素晴らしいものでした。また、船山太鼓は、深草先生のご指導で、聴衆を引き付ける迫力と緊張のある演奏ができました。この音楽会で感じたことは、「子どもたちの力はすごい」ということです。ひとつひとつの指導をしっかりと吸収し、どんどん成長していきます。この日は、最高の発表ができたと思います。また、「本校区の保護者の協力、団結がすごい」ということです。太鼓の運搬や設置、片づけ等、大勢でやっても大変なことを、さっと当たり前のように動いてやっていただきました。

和水町音楽会 (11.10)



1000gを超える大きな芋もありました。たくさんの芋がほれましたので、各自大小10個以上選んで、お家にもって帰りました。

畑を無償で貸していただいた甲斐村さん、耕したり畝を作っていた田上さんをはじめたくさんの地域の方々との協力で、芋の収穫をすることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

秋空の下、芋ほりをしました!



11月1日(木)、秋空の下、芋ほりをしました。ひまわり園からも約30名の園児がきてくれ、本校児童と一緒に芋ほりを楽しみました。

中には、



リサイクル活動の協力をお願いします!

1 日時 平成30年11月25日(日)
午前8時00分~



2 回収物

- ・衣類、紙類(新聞紙、雑誌、週刊誌、段ボール)
- ・ビン類(ビール瓶、茶色か緑色の一升瓶)
- ・アルミ類(サッシくず、アルミ缶、なべ等)
- ・ステンレス、銅板、電線等の小さい物



地域の方々のご協力をよろしくお願いします。

12月1日、午後1時八千代座にて!

12月1日、八千代座にて実施される「ふるさと自慢こども祭り」に、和水町代表で本校の「船山太鼓」が出演します。昨年が続いて2度目の出演になります。子どもたちは、午前中授業のあと、スクールバスで八千代座に移動し、船山太鼓の発表が午後1時6分からです。全児童が参加をし、その日はプログラム9番の山鹿中学校の太鼓まで鑑賞した後、学校に帰って、午後3時15分に一齐下校になります。

